

令和2年6月3日

各位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス 代表者名 代表取締役社長兼CEO 此下 竜矢 (コード2388 東証JASDAQ市場) 問合せ先 開示担当 小竹 康博 (TEL 03-6225-2207)

インドネシア共和国でのカードゲームショップのフランチャイズ展開について

当社グループは現在、インドネシアにおいて4軒のカードゲームショップを展開していると同時に、カードゲームユーザーを中心とした25万人のフォロワーを抱えるFacebookを運営し、インドネシアでは最大級のトレーディングカードゲームプレイヤーのコミュニティを運営しております。

当該カードゲームコミュニティを背景として、新たにカードゲームショップのフランチャイズシステムを現地で構築し、5月より加盟店を募集しておりました。これまでに、バンテン州Tangerang、カリマンタン州Banjarmasin、南ジャカルタKemang、などインドネシア全土にフランチャイズを6店舗契約、直営合わせて10店舗の自社ブランドのカードゲームショップチェーンを確立いたしました。現在も数件の申込を審査中であり、毎週新規申込を受け付けております。今後はこのチェーンを展開し、インドネシア全土ならびに他の東南アジアにさらに展開する計画です。

今後当社グループは、自社直営ショップ並びにインドネシア全土のカードショップ・玩具店に同商品を卸売りすると同時に、インドネシア国内での公式大会等を運営してまいります。

当社グループはこれまでにベトナム、タイ、インドネシアをはじめ、東南アジア各国でTCG体験会を開催するとともに、ベトナム及びインドネシアにおいてはタカラトミーが日本において発売したTCG『ハイキュー!!バボカ!!』のローカライズ販売を展開してまいりました。当社は「世界の時間をワクドキで埋め尽くす!」をミッションとして掲げており、今後もコンテンツ業界を盛り上げるとともに、コンテンツホルダー様とユーザーへの架け橋として、活動を継続してまいります。

インドネシア市場は東南アジア最大、世界第4位の2億6400万人の人口を持ちます。また平均年齢28歳、15歳以下の若年人口が7000万人を超え、カードゲームのターゲット潜在顧客が豊富です。また収入も増加してコンテンツを大幅に消費する時代に差し掛かっている有望市場です。

以上